

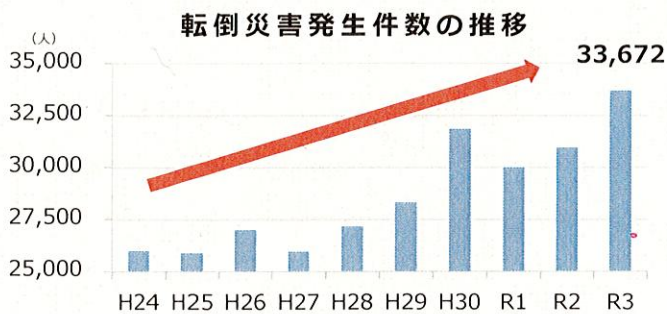
職場の皆さまへ

転倒災害（業務中の転倒による重傷）に注意しましょう

50歳以上を中心に、転倒による骨折等の労働災害が増加し続けています。

転倒災害は、被災しないよう労働者自身が注意することも必要です。

転倒災害（業務中の転倒による重傷、休業4日以上）の発生状況（令和3年）



転倒による怪我の態様

・骨折（約70%）

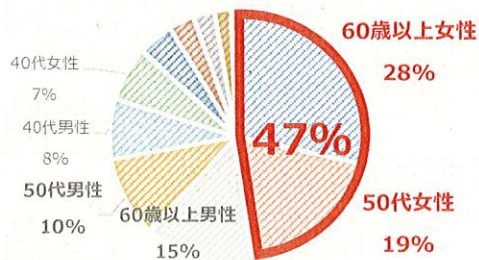
- ・打撲
- ・眼球破裂
- ・外傷性気胸 等

転倒災害による平均休業日数

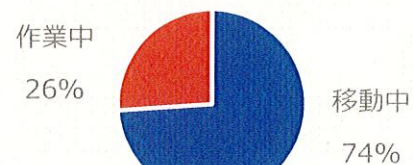
47日

※ 労働者死傷病報告による休業見込日数

性別・年齢別内訳



転倒したのは・・・



転倒災害が起きているのは移動の時だけではありません

主な要因

<p>(なし) 何も無いところでつまずいて転倒、足がもつれて転倒</p> <p>会社から労働者への注意事項を記入しましょう（以下、取り組んでほしいところに記入願います。）</p>	<p>コード等につまずいて転倒</p>
<p>作業場・通路に放置された物につまずいて転倒</p>	<p>凍結した通路等で滑って転倒</p>
<p>通路等の凹凸※につまずいて転倒 ※数mm程度のもの</p>	<p>こぼれていた水、洗剤、油等で滑って転倒</p>
<p>作業場や通路以外の障害物(車止め等)につまずいて転倒</p>	<p>水場（食品加工場等）で滑って転倒</p>
<p>設備、什器に足を引っかけて転倒</p>	<p>雨で濡れた通路等で滑って転倒</p>

加齢等による転倒リスク・骨折リスク

- 一般に加齢とともに身体機能が低下し、転倒しやすくなります → 「ロコチェック」
- 現役の方でも、たった一度の転倒で寝たきりになることも → 「たった一度の転倒で寝たきりになることも。転倒事故の起こりやすい箇所は？」（内閣府ウェブサイト）
- 特に女性は加齢とともに骨折のリスクも著しく増大します
→ 対象者は市町村が実施している「骨粗鬆症健診」を受診しましょう



ロコチェック



内閣府ウェブサイト



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(R5)